



5 月 2 5 日 の 競書出品について

今月は○印の進級はありません。

5/25 締切の競書は昇段試験前月の為、○印による進級、内申はありません
のでご注意ください。(学生部／一般部共にありません)

昇段試験に関するご連絡

【書光誌】 6 月号発送時に昇段試験受験の為に必要な書類を同封致します。

5 月号、6 月号に昇段試験の課題、受験要項が掲載されておりますので、受験希望者はご熟読頂き、提出作品に間違いが無いようご準備下さい。

特に師範試験を受験される方は必要な封筒や書類があります。

役員登録をされて正しい手続きをしていれば既に師範試験用の封筒や出品券が手元に届いていると思いますので、今一度ご確認をお願い致します。

師範試験の練習枚数に関して (規定部のみ)

師範試験を受験される方は練習作品に枚数条件があります。(各課題 100 枚以上の練習が必要です。)

個人会員の方は 100 枚以上の練習をして実際に練習作品を本部へ送付頂いております。

各支部 (準支部) の門下生の皆さんには先生の確認印をもって本部では 100 枚以上の練習をされたと判断して審査しておりますので練習作品の提出は不要としておりますが、

各支部の先生方には規定枚数に関して厳しくチェック頂きますようお願い致します。

規定枚数に達していない場合は次回の秋の試験での受験を勧めて頂ければと思います。

また、規定部以外は練習枚数の制限はありませんがなるべく 100 枚以上は練習頂きたいです。

昇段試験の進級及び不合格に関して

昇段試験の進級及び不合格に関しては 6 月号発送時の“昇段・級試験 進級の基準に関して”に規定を明記しておりますが、一部補足説明を致します。

(進級に関して)

進級に関しては“昇段・級試験 進級の基準に関して”の規定通りに各支部にて審査、内申をお願い致します。規定を外れた審査結果をご記入になっても本部にて規定内になるよう修正されます。

(不合格に関して)

不合格の場合は一般部は結果発表号 (8 月号) にお名前は掲載されず、不合格の通知が支部宛に届きます。不合格の作品のみ次回の試験でご提出下さい。

学生部は結果発表号 (8 月号) に現段・級のままお名前が掲載されます。

一般部、学生部共、再受験料は無料です。

(不合格をご希望の場合)

先生の方でまだ実力不足と判断される場合は、名簿に赤字でお名前を記載頂ければ、書塾会では審査せず不合格と致します。

また、進級はさせて欲しいが、2 段階の進級はさせないで欲しいといったご希望も名簿にご記入頂ければ書塾会の審査に関わらず 1 段階の進級と致します。

正直、日本書塾会の審査はあまり厳しいとは言えません。もっと高い目標を持ってご指導されている支部も多くあると思います。規定以上の進級は基本お受けしませんが、各支部の御意向での不合格や、進級の抑制はお受けさせていただきます。

書道の実力は短期間で身に付くものではありません。試験で毎回進級するのも良いですが、先生の方で日々の練習量が不足している生徒には一度不合格になるのも良い経験かと思えます。